

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	oliveやまうち		
○保護者評価実施期間	R8年 3月 4日		R8年 3月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 3
○従業者評価実施期間	R8年 3月 4日		R8年 3月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	R8年 4月 22日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	アットホームな環境で一人一人の発達段階に合わせ、寄り添い支援をしています。	自宅をイメージできるようにし、安心して帰宅出来る様な環境を整えています。 ・児童への声掛けを毎日行い、子供達からの体調面や、学校での様子などを話してくれるような雰囲気づくりを大切にしています。	・子供達同士で物事を考え、決断し、行動へ移せるように支援をしていきます。 ・個人の目標を立て、苦手な事への取り組みを可視化し、自ら意識づけ持てるようにしていきます。
2	子どもたちへの寄り添い支援を目指し、保護者との関わりも大事にしています。	・保護者との連絡や、相談がすぐに対応できる様に環境を整えています。 ・連絡帳や、ラインを利用しこまめに連絡をとれる体制を整えています。	・保護者会や、親子レクリエーションを開催し、交流を深めています。 事業所にいつでも訪問し、活動の様子がみれるように開放をしています。 ・保護者へ研修や講演会の紹介をし、一緒に勉強をしていく機会を設けています。
3	・子供たちが、地域移行が出来る様に支援をしています。	・活動を通して、地域との交流を意識し、予定を組むようにしています。 ・公民館や、児童館、地域公園を利用する事で地域移行へ繋げられる様にしています。	・発達障家に合わせた、個別対応を心がけています。 ・今後も金銭感覚や、社会性スキル、公共のルールなどを活動に取り入れて、自律を目標に支援をしていきます。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・雨天時の活動が、固定化されやすい。	・活動の内容は決まっているが、天気によって変更になりやすい。	・急な雨天時にも対応できるように、何種類かのプランを出し、子供たちに選択肢が出来る様にしています。
2			
3			